

《学部消息》

教 授 会 メ モ

10月21日（水）定例教授会
理学部4号館（1320号室）

議 題

- (1) 人事異動報告
- (2) 奨学寄附金の受入れについて
- (3) 教務委員会報告
- (4) 教養学部連絡委員会報告
- (5) 企画委員会報告
- (6) 理学院計画委員会報告
- (7) 企画委員会委員の選出について
- (8) その他

11月18日（水）定例教授会
理学部4号館（1320号室）

議 題

- (1) 人事異動報告
- (2) 物品寄附の受入れについて

- (3) 人事委員会報告
- (4) 企画委員会報告
- (5) 理学院計画委員会報告
- (6) その他

12月16日（水）定例教授会
理学部4号館（1320号室）

議 題

- (1) 人事異動報告
- (2) 物品寄附の受入れについて
- (3) 教務委員会報告
- (4) 東京大学理学部規則「別表」の一部改正について
- (5) 人事委員会報告
- (6) 企画委員会報告
- (7) 理学院計画委員会報告
- (8) その他

人 事 異 動 報 告

(講師以上)

所 属	官 職	氏 名	発令年月日	異動内容	備 考
化 学	助教授	小 橋 浅 哉	4. 10. 1	昇 任	助手より
情 報	講 師	品 川 嘉 久	〃	〃	〃
化 学	〃	朝 倉 清 高	〃	〃	〃
〃	〃	有 賀 哲 也	〃	〃	〃
鉱 物	教 授	宮 本 正 道	4. 10. 16	〃	教養学部助教授より
化 学	助教授	永 田 敬	4. 11. 16	〃	講師より
地 質	〃	多 田 隆 治	〃	〃	〃
化 学	〃	古 賀 登	〃	〃	助手より
〃	〃	三津橋 努	4. 12. 16	〃	〃
地 質	〃	高 橋 裕 子	〃	〃	〃
〃	講 師	大 路 樹 生	〃	〃	〃

(助 手)

所 属	官 職	氏 名	発令年月日	異動内容	備 考
物 理	助 手	大 橋 隆 哉	4. 9. 30	辞 職	
〃	〃	徳 永 万喜洋	〃	〃	
地球惑星	〃	増 田 耕 一	〃	〃	
物 理	〃	安 永 卓 生	4. 10. 1	採 用	
〃	〃	加 藤 晃 史	〃	昇 任	数理研助教授へ
化 学	〃	久 保 謙 哉	4. 11. 17	休 職	5.10.31 まで
地球惑星	〃	中 村 尚	4. 12. 1	採 用	

(職 員)

所 属	官 職	氏 名	発令年月日	異動内容	備 考
物 理	事務室主任	大 木 ふみ江	4. 11. 1	昇 任	物理学科より
〃	事務官	高 野 由美子	4. 12. 7	育児休業	5.10.2まで
〃	事務官	中 丸 典 子	〃	〃	5.10.10まで

博士（理学）学位授与者

平成4年9月21日（月）付学位授与者（7名）

専攻	氏名	論文題目
論文博士	村尾 裕一	計算機代数における効率的アルゴリズムの開発—数式処理と代数のはざまから—
論文博士	太田 善浩	副腎皮質ミトコンドリアにおけるチトクロム P-450 の分子運動の研究
論文博士	座主 繁男	カルボナード・ダイヤモンド中の希ガス—特に脱ガスメカニズムについて—
論文博士	豊田 真司	分子内有機ホウ素錯体における配位結合解離過程の動的 NMR 法による研究
論文博士	長谷部 光泰	葉緑体 DNA を用いた陸上植物の系統推定
論文博士	福田 功一郎	ビーライトの多形転移により生成した結晶内微細組織
植物学	増田 理子	キツリフネにおける花の二型性の進化生態学的研究

平成4年9月30日（月）付学位授与者（7名）

専攻	氏名	論文題目
物理学	潘 興旺	γ -不安定原子核における SO(5) 的構造
地球物理学	BAPAT VINIT JAGANNATH	日本及びその周辺における電磁気応答関数におよぼす三次元的な海の効果
化学	朴 基民	テトラシアノ金属酸イオンが関与する新3次元錯体ホスト構造—トンネル、電 状態、層状包接空間
生物化学	安 惠淑	ショウジョウバエ アクチン突然変異の単離とそれらの解析による構造機能相 関の推定
生物化学	金 戴一	NMR による免疫グロブリンの抗原認識機構の解析
動物学	灌 五 兪	アブラムシリボソーム RNA 遺伝子およびその結合タンパク質に関する分子生 物学的研究
植物学	林 蘇娟	イタチシダ複合体の分類学的研究

平成4年10月26日（月）付学位授与者（8名）

専攻	氏名	論文題目
課程博士	味園 真司	原子核—原子核衝突に於ける核子分子軌道間の非断熱電遷移
論文博士	柿原 利治	水塊変動研究への音響マイクロトモグラフィ技術の応用
論文博士	奥西 みさき	電子励起水銀原子—(希ガス原子)n(n=1.2)クラスターの構造とダイナミックス
論文博士	野口 徹	高分子系の臨界共溶現象の研究
課程博士	李 相吉	Si(111)表面における金属吸着表面構造とエピタキシャル成長に及ぼす水素原 子の影響
論文博士	島田 誠一	GPS 干渉計の固定観測網による関東・東海地域における地殻変動の研究
論文博士	鈴木 正幸	数式処理の研究
課程博士	鈴木 康弘	東北日本内帯盆地群の活構造と地形発達

平成4年11月30日(月)付学位授与者(1名)

専攻氏名 論文題目
論文博士 長嶋泰之 気体ヘリウム中におけるポジトロニウムの熱化

外国人客員研究員報告

所 属	受入れ教官	国 籍	氏 名	現 職	研究員期間	備 考
情報科学科	國井 教授	中華民国	Fuhua Cheng 復 華 鄭	ケンタッキー大学情報 科学科・助教授(米国)	平 5. 1. 1~ 平 5.12.31	
情報科学科	米澤 教授	フランス 共和国	Briot Jean- Pierre	CNRS(国立科学研究 センター)助教授相当職	平 4.10.21~ 平 5. 9.30	
物理学科	猪木 教授	日 本	須 浦 寛	ミネソタ大学教授 (米国)	平 5. 3.15~ 平 5. 6.14	
物理学科	矢崎 教授	ドイツ連 邦共和国	Stoll Dieter Hans	エルランゲン・ニュル ンベルグ大学研究員	平 4.11. 1~ 平 5.10.31	
物理学科	大塚助教授	ドイツ連 邦共和国	Gelberg Adrian	ケルン大学原子核 物理学研究所教授	平 4.10.22~ 平 5. 1.13	

海 外 渡 航 者

(6ヶ月以上)

所 属	官 職	氏 名	渡 航 先	期 間	目 的
地 理	助 手	岡 野 憲 太	南 極	4.11.14~ 6. 3.28	南極地域観測のため
素粒子	助教授	駒 宮 幸 男	ス イ ス フランス	4.11. 1~ 5. 9.28	強い相互作用の量子色力学の検証データ解析及 び国際協同実験電子・陽電子衝突実験のため
素粒子	助 手	森 俊 則	ス イ ス フランス	4.10.11~ 5. 9. 2	データ処理とハドロンを含む過程の解析及び国 際協同実験電子・陽電子衝突実験のため
素粒子	助 手	森 井 政 宏	ス イ ス フランス	4.10.12~ 6.10.11	国際協同実験電子・陽電子衝突実験のため
素粒子	助 手	真 下 哲 郎	ス イ ス フランス	4.11.15~ 5. 7. 2	データ解析用大型計算機の運用とオンラインプ ログラムの開発及び国際協同実験電子・陽電子 衝突実験のため

名誉教授との懇談会

去る10月24日(土)12時から、赤門協の学士会分館において、理学部恒例行事になっている名誉教授との懇談会が有馬総長ご出席のもとに開催された。懇談会は、37名の名誉教授の先生がご出席になり、学部からは、久城学部長、鈴木評議員等の関係者が出席した。懇談会は大六事務長の開会に始まり、久城学部長から挨拶と近況報告があり、ついで記念撮影を行い、有馬総長の挨拶のあと、最長老の福原満州雄先生のご発声による乾杯で懇談に入った。

懇談は、各先生方のご活躍の様子や、ユーモラスな思い出話、近況報告などがあり、終始なごやかな雰囲気にも包まれた。

また、植物学教室黒岩常祥教授による「母性遺伝」と題する講演がO.H.P. スライドを使って行われ、名誉教授の先生から活発な質疑応答等があった。

最後に久城学部長の挨拶があって盛会のもとに終了した。

二雄
虎山
宏健
郎先
樹一
修
堀源一郎
木下清一郎
秀伊藤清三
西島和孝
高橋武美
有馬朗人
久城育夫
宮本不接
功

平城四年十月二十四日
學士會分館にて

高古寺藏
官服箱
霜紋
銀位
高橋武美
有馬朗人
久城育夫
宮本不接
功

宮澤文夫
水野文夫
橋竹屋
木村津次
宮本不接
功

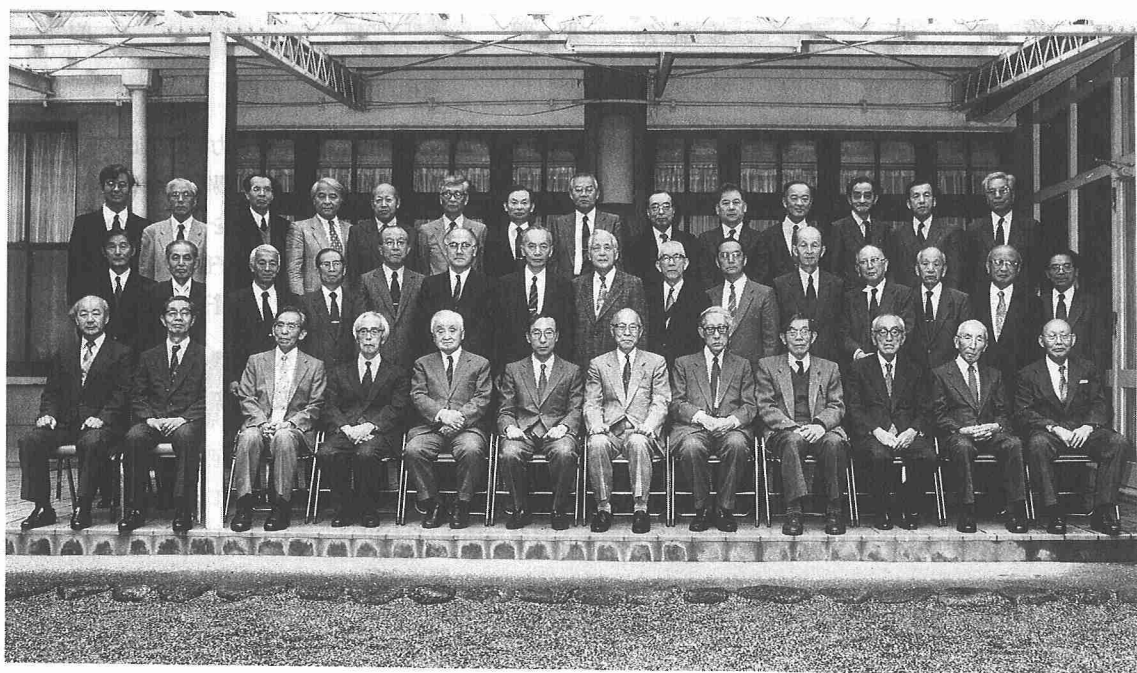
辰雄

出谷雅利

東京大学理学部名誉教授懇談会 平成4年10月24日 於 学士会館

東京大学理学部名誉教授懇談会

平成 4.10.24 於：学士会分館



東京大学理学部名誉教授懇談会 平成 4.10.24 於：学士会分館

編 集 後 記

理学部では大学院理学系研究科のスタートを目前にして、慌ただしく忙しい1年間でした。引き続き1号館の建て替え、中央化等ますます忙しくなると思われます。理学部広報も大変遅れましたが、ここにお届けする運びとなりました。理学部広報では今後これらの動向をお伝えできるよう努力する所存ですので、皆様のご協力をお願いいたします。

(松本・地質)

訂正お詫びについて

理学部広報の前号、平成4年6月15日発行(24巻1号)3ページ(表紙の説明)に誤りがありましたので、下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

誤

小林(俊)選定委員長

正

小林(俊)仕様策定委員長